

# 参加型家庭教育講座 プログラム例

**実施場所** 教室、多目的教室など（グループワークができる環境）  
**準備物** ホワイトボードまたは黒板、付せん、  
 付せんを貼る大きめの紙（B4またはA3）

就学時健康診断等  
 ご活用ください



	プログラム内容	ポイント
5分	<b>アイスブレイク</b> 「当てはまるものは？」 <b>●こどもの普段の生活について、当てはまるものに挙手してもらおう。</b> ★あいさつができる    ★お手伝いができる ★後片付けができる    ★夜9時には寝る ★絵を描くのが好き    ★本を読むのが好き ★運動が好き    ★保育園でのことをよく話す 等	<b>●いろいろなこどもがいることを確認する。</b> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;">           参加者の「生の声」を引き出すことが大切です。気軽に発言できるように、クイズなどで場を和ませるとよいでしょう。         </div>
	<b>●講座内容について説明する。</b>	<b>●文字で明示する。</b>
45分	<b>グループワーク</b> 「心配なこと、なあに？」 <b>●グループ内で情報交換をする。</b> ★入学するにあたって、心配していることや悩みごとを各自で付せんに書き込む。 ★自己紹介を兼ねて、自分が書いた内容について話しながら付せんに紙を貼る。 ★同じ内容の付せんにグルーピングする。 <b>●全体共有</b> ★グループごとに付せんに整理した紙を黒板に貼り、全体で意見を集約する。 ★学校生活に直接関係すること（学習や給食など）は、その場で学校側が回答する。	<b>●5～6人のグループをつくる。</b> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;">           グループ分けは、全員が発言できる人数にしましょう。         </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;">           付せんに自分の意見を書くことで参加意識が高まります。他の人と同じような悩みごとがあれば、安心感が芽生えます。         </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;">           付せんの数を決める必要はありません。心配事や悩みごとを積極的に出してもらいましょう。         </div>
10分	<b>まとめ</b> <b>●子育ての大事なポイントについて、ガイドブックを活用して説明する。</b> ★心配なことがあればいつでも相談してもらいたいということを伝える。	<b>●ガイドブックから1～2項目を取り上げる。</b> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;">           学校や地域の実態に応じた内容について取り上げましょう。         </div>